

環境方針

基本理念

株式会社 横河ブリッジは、「社会公共への奉仕と健全経営」の企業理念のもと、社会的責任および環境保護の重要性を常に認識し、地球環境への負荷低減に配慮した事業活動を推進することにより持続可能な循環型社会の構築への貢献に努める。

基本方針

1. 当社の事業である鋼構造物の設計、製作および施工において、環境負荷の少ない事業活動を実践するとともに、環境マネジメントシステムの有効性の定期的な見直しと継続的な改善を図る。
2. 当社の事業活動における環境に関する法令、規制および協定などを特定し、それらを順守する。
3. 当社の事業活動において、著しい環境側面を特定して環境目的・目標を定め、環境負荷の低減と汚染の予防に努める。
4. 当社存立の基盤である「技術と安全」の向上を実践する中で、省エネルギー、省資源、産業廃棄物の低減、リサイクル化、汚染の防止などに繋がる業務改善により、地球環境にやさしい事業活動を推進する。
5. 当社で働く人々の環境に対する意識の高揚を図るため、活動成果の見える化を促進する。
6. 当社の環境方針は社内外に公表する。

2018年4月1日



株式会社 横河ブリッジ

常務取締役 安全品質管理本部長
山野井 正行

品質方針

横河ブリッジは、「社会公共への奉仕と健全経営」を理念として良質の鋼構造物製品を社会に提供することによって、鋼構造物の進歩と社会資本の整備の一翼を担ってきた。

今後もこの基本理念を堅持し、信頼性・安全性の高い鋼構造物を提供し、顧客の満足と永続的な信頼を得る。

この目的を実現させるために、ISO9001に適合した品質マネジメントシステムを構築し、確実に実行し、維持すると共に、その見直しと改善を継続的に実施する。

各部署は、この品質方針や事業計画を考慮し、実務に即した品質目標を設定し、具体的な活動計画を策定する。その活動計画を着実に実行することにより、品質目標を達成させる。

2018年4月1日



株式会社横河ブリッジ

常務取締役 安全品質管理本部長

山野井 正行